

企業理念体系

DBJグループの企業理念体系は、時代を超えて追求し続ける「使命」、グループの全役職員が共有する「価値観」、そして2030年時点におけるありたい姿・あるべき姿として目指す「ビジョン2030」から構成されます。

DBJグループは、企業理念の共有・実践によって、グループの一体感を醸成するだけでなく、社会的責任への意識や、志や使命感に基づく職員一人ひとりの成長意欲を高めています。

これらの企業理念の追求を通じて形作られるDBJグループの強みとして、「4つのDNA(長期性・中立性・パブリックマインド・信頼性)」を保持しています。



未来にわたり、変わることなく追求し続ける「目的」

「金融力で未来をデザインします」

金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します。

使命を追求し、戦略を遂行した結果、2030年時点で到達している「将来像」

Vision 2030

産業・インフラ分野のプロフェッショナルとして、
幅広いリスク対応能力を発揮して
事業や市場の創造をリードすると共に、
危機対応など社会的な要請に的確に応え、
2030年の経済・社会において
独自の役割を果たします。

価値観を具体的な行動で実践するための「ガイドライン」

未来への責任

- 経済価値と社会価値の両立を追求し、未来への責任を果たします

卓越したサービス

- 常に業務を見直し、サービスの質と生産性を高めます

お客様視点

- お客様の立場に立ち、誰よりも徹底的に考えます

個の挑戦と協働

- フロンティアに挑戦し、成果にこだわり、やり切ります
- 多様性を尊重し、協働して、お互いを高め合います

役職員が共有する変わらない「価値観」(基礎部分)

挑戦
(Initiative)

誠実
(Integrity)

Vision 2030

役職員が重視する「価値観」を踏まえた、DBJグループが目指す2030年時点のありたい姿・あるべき姿を「ビジョン2030」として定めています。

産業やインフラ分野において、国内外で多くの経験を積み、実績を残すことでお客様や市場に評価されるプロフェッショナルになること。様々なリスクを適切に評価して対応する能力を備えつつ、多様なサービスによりお客様の事業や市場の創造をリードすること。危機対応業務など社会からの期待に応えること。変化著しい未来の社会において鍵となる役割を果たすこと。

これらの将来像及びそこに至るための戦略について、ステークホルダーの皆様と深く共有することで、DBJグループ及び役職員が目標に向けてスピード感を持って前進することを可能にしています。